



マナウス日本人学校 学校便り  
**マナウス**

平成 29 年 (2017 年) 5 月 30 日 第 3 号

学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

**「NEVER GIVE UP!心をひとつに!!」**

マナウス日本人学校 校長 中川勝美

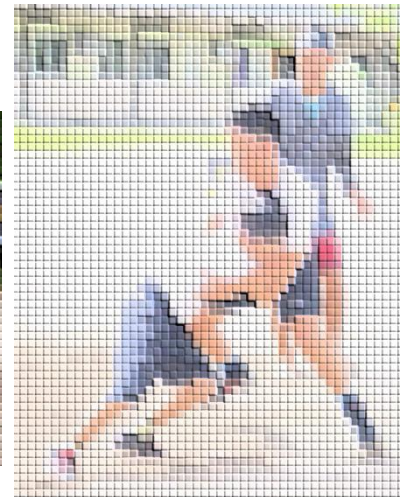
「NEVER GIVE UP!心をひとつに!!」と運動会のスローガンも決まりました。そして、下記の通り団長をはじめとするリーダーも決まりました。子供たちの熱く躍動する姿が楽しみです。

	赤 団	白 団
団 長	S,H	T,I
チアリーダー (◎)	◎N,M、K,S、N,H H,U、R,H、A,M、A,T	◎Y,T、A,K、A,T、 S,S、T,H
旗リーダー (◎)	◎M,S、D,E、A,M R,K、E,E、S,K S,S、H,K	◎H,K、S,S、A,N Y,M、T,H、K,Y

**力の入ったこどもの日相撲大会マナウス場所開幕!**

5月2日(火)に毎年恒例のこどもの日相撲大会が行われました。今年の大相撲は、熱戦に次ぐ熱戦で力のこもった文字通りの大相撲でした。それぞれ、自分の名にちなんだ四股名をつけることもよい思い出になったことと思います。

日本古来の神事や祭りから発祥した国技である相撲に触れることは、ブラジルに住む子供たちにとって日本文化に親しむいい機会になったと思います。



**ジョゼフィーナ校と今年も交流しました。**

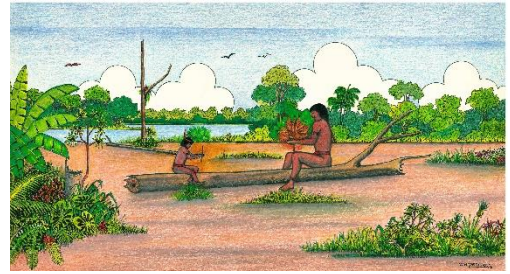
5月3日(水)に、第1回目の交流を行いました。ジョゼフィーナ校は日本語で日本人学校はポルトガル語で自己紹介しました。低学年は、ボールを使ったゲームに夢中になって楽しんでいました。また、高学年は、日本文化の書写を教えたり、コマやけん玉など日本の伝統遊びを一緒に楽しんだりしました。とても楽しい時間を過ごすことができました。



## アマゾンの自然に魅せられて～絵本の世界～

5月4日(木)に陣内 すま様を講師に招いて全校道徳を行いました。陣内さんから絵本の読み聞かせをしていただいた後、ブラジルの自然や画家のヴァンペレーラさんの絵に魅せられて、絵本「ガラシとクルピラ」作りをした経験を語っていただきました。また、原住民の人たちが食べているという携帯食(ファリーニャのようなもので作られた煎餅)を試食させてもらいました。

全校道徳を通して、自然から学ぶことの大切さを話していただきました。



## 6月行事予定



## ガラナの木を植えました。

ブラジルと言えば、「コーヒー」と「カカオ」と「ガラナ」です。昨年コーヒーの木を植樹しました。今年度は、5月8日(月)に、ガラナの木を4本子供たちと植えました。これで、ブラジルを代表する「コーヒー」、「カカオ」、「ガラナ」の木が学校に揃ったこととなります。10年後には、この木がすくすくと育ち実をつけ、その実を素材に現地理解教育がより一層深まることを期待したいと思います。



## 第15回「絵画・漫画コンクール」入賞おめでとうございます。

5月6日(土)に西部アマゾン日伯協会会館で行われたコンクールでマナウス日本人学校からたくさんの子供たちが参加し、テーマに沿った絵を描き上げました。どの子も素晴らしい作品になりました。参観者の投票で優秀作品が決まり、表彰されました。

○7歳以下の部では、1位 A,Mさん

○8歳から11歳の部では、3位 N,Hさん

○特別に総領事館賞として、T,Hさん

その他に7歳以下の部に参加した子供たちには、記念のメダルが贈呈されました。

